

向陽信和(株)

土岐市・建設業

従業員数 / 男性43名 女性6名 計49名 ※令和6年11月現在

**エクセレント
POINT**

- ①子育て・介護に優しい柔軟な勤務形態の導入
- ②充実した福利厚生と休みやすい環境づくり
- ③女性の活躍の場を広げる職場づくり



長期休暇中には、子連れ出勤も多くなる。子どもたちは宿題やお手伝いをしたり、一緒におやつを食べたりと、事務所内がぐっと明るい雰囲気となる。

また、社員の家族にも会社との親しみを深めてもらうため、忘年会や社員旅行、夏祭りなどの会社行事に家族同伴で参加してもらっている。

子連れ出勤が社内風土として根付いており、学校が長期休暇の場合などは、社内が多くの子どもたちでにぎわう。子どもの体調不良、学校行事への参加などに合わせて短時間勤務も可能で、育休取得者が安心して職場に復帰できる環境を整備した結果、子育て世代の女性パート社員2人の採用にもつながった。

さらに結婚祝金、出産祝金、住宅購入金の

現在、女性唯一の現場技術者として、子育てをしながら働く山岸朋香さんは「やりがいのある仕事をさせてもらっている。子連れ出勤しながら働けるのも助かる」と感謝。今後は、現場サポート事務、営業サポート事務の分野で女性採用を促進すると共に、多様な働き方を望む人材の確保にも力を入れていく。

向陽信和は働き方改革に関する社内研修などを行い、年次有給休暇取得率が倍増。また19時退社などにも取り組み、月平均時間外労働時間が、2012年度の62時間から23年度は11・52時間まで減少した。さらには、建設業界ではまだ日給制が多い中、向陽信和では全社員月給制とし、週休2日制を採用している。収入が安定すると共に、天候に左右されることなく休日の計画を立てられることで、仕事へのモチベーションやパフォーマンスの向上、WLBの充実につながっている。

また、社員の家族にも会社との親しみを深めてもらうため、忘年会や社員旅行、夏祭りなどの会社行事に家族同伴で参加してもらっている。

子連れ出勤が社内風土として根付いており、学校が長期休暇の場合などは、社内が多くの子どもたちでにぎわう。子どもの体調不良、学校行事への参加などに合わせて短時間勤務も可能で、育休取得者が安心して職場に復帰できる環境を整備した結果、子育て世代の女性パート社員2人の採用にもつながった。

さらに結婚祝金、出産祝金、住宅購入金の



夏休みには子ども参観日を実施。今年はお父さんやお母さんの仕事を実際に体験した。夜には、夏の恒例行事「向陽祭」を開催し、1日を通して楽しむことができた。

社員の家族に親しみのある職場へ